

3 研究のまとめ

(1) 研究の成果

- ・日々の授業をどのような視点で見直し、どのように改善していけばよいのか、その手立ての一案として「手引き」を作成することができました。
- ・文献調査や研究委員の実践の考察結果を基に、求められている三つの資質・能力について明らかにすることができました。

(2) 研究の課題

- ・「手引き」は、現在も研究委員のクラスで日々の授業を通して、見直し・修正が図られています。今後も、実践を積み重ねながら、より妥当性のある内容にしていく必要があります。また、若手教員から経験豊富な教員まで、使い勝手の良い「手引き」になるように改良を図っていく必要があると考えます。
- ・児童の学びを「深い学び」へと誘うためには、「社会的な見方・考え方」がポイントになると考えます。「社会的な見方・考え方」を働かせ、児童に資質・能力を確実に身に付けさせるためにはどのように質的改善を図っていくべきか検証を進めていきたいと考えます。